



芝生専用

クエン酸・ステビア抽出エキス入り芝生専用生育活性剤

プラントアクティベーター

---芝草の生育活性を高める---

【使用方法】

原液：1～2cc/m²

希釈倍率：500倍

散布水量：0.5～1.0L

使用時期：生育期適宜

【注意】製剤はpH:1.6の強酸性ですので、必ず希釈してお使いください。

【含有成分】

クエン酸・ステビア抽出エキス

NET: 10 リットル

製造・販売：ライフイン株式会社

プラントアクティベーターの特徴

【特徴】

- 芝草生育が停滞した時に散布するとシャキツとなり、すぐに生育を開始します。
- クエン酸・ステビアは発根作用があり、他の液肥との混用で肥効を促進します。
- クエン酸・ステビアは抗酸化物質を含み、植物体内で発生する活性酸素を消去し、ATP(アデノシン三リン酸)の生成を円滑にします。

【製品のコンセプト】

C3植物(寒地型芝草)は、C4植物と比較し、高温期になり、光が強くなると二酸化炭素の取り込みが間に合わなくなり、光合成が頭打ちになります。その結果、貯蔵養分が消費されて基礎代謝が下がり、エネルギー不足に陥り生育の停滞や軟弱化を引き起こします。

植物における基礎代謝は、光合成で得た糖質やその他タンパク質・脂質をTCAサイクルで分解されるときに発生する熱がATP(アデノシン三リン酸)というエネルギー貯蔵物質に転換し、補給されます。

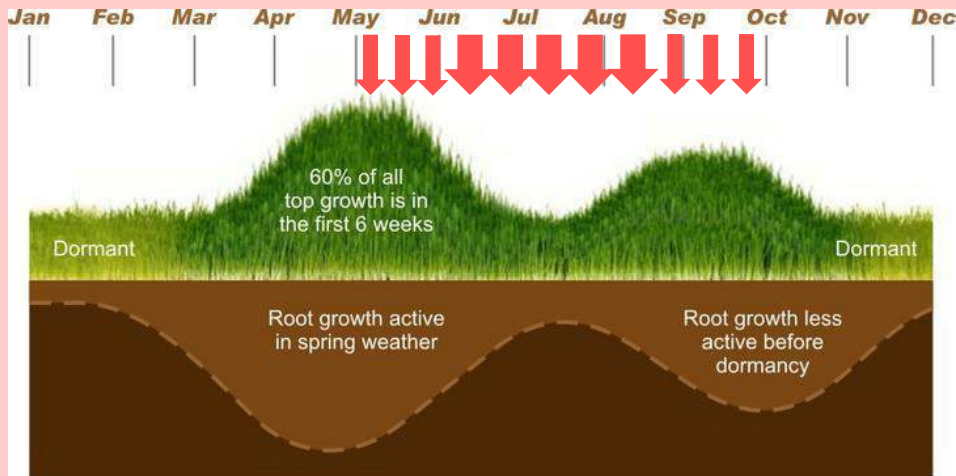
夏季の高温・長日下では、光合成が頭打ちになり、ATP(アデノシン三リン酸)が多く消費され、軟弱な生育となります。

このTCAサイクルからATP生成に至る回路をクエン酸回路と言います。クエン酸が関与しないとATPが生成できないため、基礎代謝不足を補うにはクエン酸補給が有効です。また、同時に起こる光合成能の低下により、糖質が減少し、TCAサイクルの不調を引き起こします。

糖質の補充には、低分子で、力価が高く吸収しやすいステビア糖の補給は有効で、ストレス下で光合成能が落ちた状態でも、クエン酸とともにTCAサイクルからATPの貯蔵に至る回路を円滑にし、正常な光合成をもたらします。

適用	原液/m ²	希釈倍率	散布水量/m ²	使用時期・回数
芝	1~2cc	500倍	0.5~1.0L	生育期適宜

プラントアクティベーターの散布タイミング



<http://thelawncodenvr.homestead.com/proper-mowing.html>より引用



注意

(必ずお読みください)

《使用上の注意》

- ラベルの表示内容をよくお読みになり、本来の目的以外では使用しないで下さい。

【農薬との混用につきまして】

- 製品は強酸性(pH:1.6)ですので、必ず希釈してお使いください。
- かならずアルカリ性農薬、特に石灰硫黄合剤・ボルドー液との混用は避けて下さい。
- 上記以外の農薬との混用に関しましては、あらかじめ少量でテストをし、数日後に薬害のないことをご確認の上ご使用ください。

《保管上の注意》

- 希釈後はその日のうちに、お使い下さい。
- 開封後使い切らない場合、直射日光の当たらない冷暗所に必ず食品と区別して保管して下さい。
- 極端な低温下(氷点下)に長時間保管した場合、内容成分が結晶・沈殿する場合がありますので、保管温度に留意して下さい。

販売元：ライフィン株式会社

〒132-0024

東京都江戸川区一之江7-35-22 一富ビル5階

電話：03-5662-3880 FAX:03-5662-3898

販売店